

よくある質問

質問	回答
補助額はいくらか。	通学路防犯カメラ1台当たり2分の1を補助します。また、上限額は15万円です。
通学路防犯カメラの管理規定はなぜ必要なのか。	撮影された画像を、誰もが見たり、自由に取り出せるのでは、プライバシーを侵害するおそれがあります。 そのため、管理運用責任者、取扱担当者を指定して、苦情への対応等も含めた一定の基準を定め、適切な管理運用を行う必要があります。 また、自治会役員が交代した際に、継続してカメラの適切な管理運用を行えるよう、関係者が共通の認識を持つことが必要です。
ダミーカメラは補助の対象となるか。	対象となりません。
不法投棄を監視するカメラも対象となるか。	この補助金は、通学路で発生する犯罪の抑止を目的として設置される防犯カメラを対象としているため、不法投棄の監視目的のみでは対象となりません。
通学路防犯カメラを修理したり更新したりする場合に補助は出るか。	故障等による付け替えが生じた場合、それにかかる費用は補助の対象にはなりません。
防犯カメラの撮影範囲に自宅の一部（出入口、駐車場、家屋の一部等）が映り込んでいる。	通学路防犯カメラの設置に先立ち、市、警察、学校、自治会の4者で現地協議を行い、撮影範囲を必要最小限に留めていただくよう確認いたします。 また、設置に先立ち、回覧板等で住民に周知を行い、防犯カメラの設置にご理解いただくよう対応をお願いいたします。
電柱に防犯カメラを設置したいが、可能か。	電柱への設置は、防犯灯と異なり、設置の可否を決める審査等の手続きが必要になります。また、設置できる高さが定められており、防犯カメラの管理を行うには専用の設備が必要になること、使用料が発生すること等から、まず自治会で確実に管理できる民有地への設置を検討してください。
防犯カメラで撮った映像が区民のどれかわからない人に見られないか心配だ。	通学路防犯カメラを設置する自治会には、「富士宮市街頭防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」にしたがい、防犯カメラの管理責任者と操作担当者を設定していただき、それ以外の者は撮影された画像データの取扱いを行わないようお願いいたします。
防犯カメラの寿命はどの程度か。	風雨に当たるような場所では、5年程度で寿命が来るとメーカー、電気事業者に伺っております。
カメラは、SDカード等を内蔵するものと、外付けHDDで記録するものどちらが良いか。	SDカード内蔵型カメラは、カメラのみを設置するため、費用が安価で済みます。 外付けHDDで記録するカメラは、記録媒体をカメラと別に管理することで、盗難や破損を防ぎ、画像データを守ることができます。 設置場所や管理方法に応じて、適切な機種を選んでいただくようお願いいたします。